

キリスト教保育

年主題 しゅイエスとともに

論説

特別な配慮が必要な
こどもたちの
理解と援助(2)

久保山茂樹

小論

子どもの造形と自然
照沼晃子



9

2026 SEPT.

いつも全力を注いで主のわざに励みなさい。

聖書 口語訳聖書・コリント人への第一の手紙15章58

人間は、自分が全力を注いで励んだわざになんの意味を見いだせなかったとしたら、どうでしょうか。そこには絶望があるだけでしょう。しかし、どんなに苦悩に満ちた人生であっても、そこに意味と価値を見いだすことができるならば、それは生きがいある人生ということができるでしょう。

死は人生の総決算だともいわれます。確かに、営々として積み上げてきた富も地位も、死は一瞬にして、その人から取り去ってしまいます。確かに、死は私たちのいっさいの労苦をむなしくする世界であります。しかも人間は、自分の寿命をわずかでも延ばすことができないのです（マタイによる福音書6章27）。

しかし、感謝すべきことには、神は主イエス・キリストの十字架の死と復活によってわたしたちに勝利を賜ったのです。

聖書は、人間の救いは、罪からの解放と朽ちない生命が与えられることを語っています。これらの救いこそ、キリストの十字架と復活によって成し遂げられたのです。

わたしたちの労苦が、世の人からはどんなに無駄にみえ、むなしい繰り返しにみえても、「主のわざ」に参加しているかぎり、その一つひとつは決して無駄になることはないというのです。

この希望と確信に立たせてくれるものが復活のキリストであります。

小海 寅之助 執筆（当時・越ヶ谷幼稚園園長）

1973年『キリスト教保育』誌9月号より

キリスト教保育

第690号9月号



年主題 しゅイエスとともに

幼子とともにキリストへ 2

〈巻頭言〉 保育者への感謝と専門性の再認識 3

畠山 修 4

〈論説〉 特別な配慮が必要な子どもたちの理解と援助(2)

保護者への支援と保護者との協働

久保山茂樹 6

〈小論〉 こどもの造形と自然 照沼晃子 14

図書紹介 遠藤 浩 佐々木奈津絵 19

聖書に聞く・お話 田島靖則 20

「カリキュラム」

9月 月のねがい表

心にとめて 美園実保

実践報告 ルーテル保育所

実践からの学び 安川千穂

心にとめて 武田健

実践報告 旭幼稚園

実践からの学び 松浦浩樹

〈連載〉 こどもと工作 堀川 真 40

39 34 32 31 26 24 23

〈連載〉 みことばと保育 大瀧知子 42

目福口福耳福 近藤 良 45

〈私たちの園で…〉

成長が気になりな子どもたち③ 榎場 隆 46

絵本のとびら 柳澤終羽 47

礼拝のお話テキストについて 加藤早恵 48

礼拝のお話 松下有希 49

風 佐藤 徹 編集子 矢部尚子 59

連盟だより 60

カット 中畝治子 小鯛みのり 藤安初枝
松成真理子 菰田とみ子 表紙絵 田中楓子

